

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ: <http://www.bosch.co.jp>
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00~午後5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



1 609 92A 572

1 609 92A 572 (2019.06)

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

コードレスジグソー
GST 18V-LIBH 型 (本体のみ)
GST 18V-LISH 型 (本体のみ)



取扱説明書

このたびは、弊社コードレスジグソーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になります前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。



目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
コードレス工具全般についての注意事項	2
コードレスジグソーについての注意事項	9
充電器についての注意事項	16
●リサイクルのために	
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください	19
コードレス工具（本体）の廃棄について	19
●本製品について	
用途	20
各部の名称	20
仕様	22
標準付属品	23
●使い方	
バッテリーを準備する	24
切断前の準備をする	25
切断する	31
ポケット切断をする	38
別売アクセサリを使う	39
●困ったときは	
故障かな?と思ったら	43
修理を依頼するときは	44
●お手入れと保管	
クリーニング	45
ジグソーブレードのお手入れ	45
保管	46

ご安全
上
意の

のリ
サイ
クル
に

つ本
製
い
品
てに

使
い
方

困
っ
た
と
き
は




保
お
手
入
れ
と
管

安全上のご注意

ご安全 注意の 意の

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになされた後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。




- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたコードレスジグソーには、当てはまらない項目も含まれています。

 **危険**

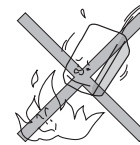
1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

ご安全
注意の
意の

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

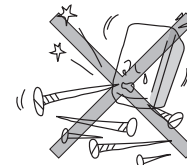


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

8. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。
また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。

◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

警告

1. 正しく充電してください。

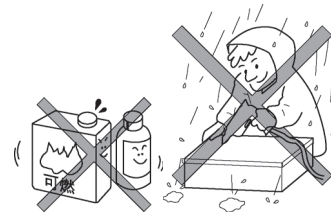
- ◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が0℃未満、または温度が45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、



4. 保護めがねを使用してください。

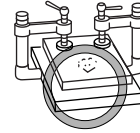
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。



7. 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。


11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

13. 充電電池以外のバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。

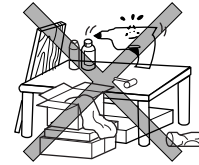
ご安全
注意の

 **注 意**

ご安全
注上の
意の

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、絶対に使用させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

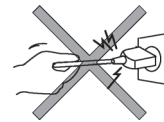


7. コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

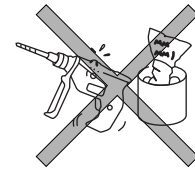
- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

**13. 損傷した部品がないか点検してください。**

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。

**14. コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**

- ◆ サービスマン以外の方はコードレス工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

コードレスジグソーについての注意事項

コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、コードレスジグソーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全
注上
意の

警告

1. 作業の条件・内容を考慮して、目的に合った電動工具を用意し、アクセサリーを選定してください。
 - ◆ 目的に合っていない電動工具の使用は、事故やけがの原因となります。
2. 使用するバッテリーは、取扱説明書に指定してあるものを装着してください。
 - ◆ 指定外のバッテリーを装着すると、コードレス工具本体に支障をきたすばかりでなく、発煙・発火の原因になります。
3. 作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。
 - ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。
4. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。特にモーターをロックさせるなどの無理な使用はしないでください。
 - ◆ 発煙・発火の原因になります。
5. 疲労していたり、薬・アルコールを服用していたりするときには、使用しないでください。
 - ◆ コードレス工具操作中に一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

ご安全
注意の

6. 安全のため、保護めがねなどの保護具を着用してください。必要に応じて、防じんマスクや防音保護具（耳栓など）、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、手袋、作業用エプロンを着用してください。

保護めがね : 作業によって生じた破片の飛散から目を守ります

防じんマスク : 作業によって生じた粒子をろ過します

耳 栓 : 騒音による被害を防ぎます(高強度の騒音に長い時間さらされると、難聴の原因となります)

7. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。集じん機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

◆ 作業中に発生する粉じんは、健康を害します。

8. この取扱説明書、およびボッシュカタログに記載されているアクセサリー以外は使用しないでください。

◆ 指定されたアクセサリー以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。

9. 傷んでいない完全な状態のジグソーブレードのみを使用してください。

◆ 折れ曲がったジグソーブレードや切れ味が悪いジグソーブレードは破損、不良切断、またはキックバックの原因になります。

10. 使用に問題がないことを確認してください。

取り付けは間違いないか、可動部分が正しくしっかりとセットされているか、各部品の損傷がないか、その他問題がないかチェックしてください。損傷などがあった場合は使用せず、修理をご依頼ください。

◆ 多くの事故は、点検作業を怠ったときに起きています。

◆ 損傷したコードレス工具を使用すると、故障や思わぬ事故の原因になります。

11. 意図せず作動開始しないよう、気をつけてください。必ずスイッチが“切”になっていることを確かめた上で、バッテリーを取り付けたり、コードレス工具を持ち上げたりしてください。
 - ◆ スイッチが“入”の状態でもコードレス工具に通電したりスイッチ部分に指が触れたりすると、事故の原因になります。
12. 雨中での作業は行わないでください。また、コードレス工具を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。
 - ◆ 本体に水が入ると、感電の恐れがあります。
13. 可燃物の近くでコードレス工具を使用しないでください。
 - ◆ 火花で可燃物が発火する恐れがあります。
14. 電線が通っているような場所で作業するときは、必ずハンドルの絶縁されたグリップ面でコードレス工具を保持してください。
 - ◆ アクセサリーが通電している電線に接触してコードレス工具の金属に電気が流れると、感電する恐れがあります。
15. 「電源スイッチ」を“入”にし、ストローク数が十分に上がってからジグソーブレードを材料に当ててください。
 - ◆ ストローク数が十分に上がってから材料に当てないと、ブレード(刃)が材料に挟まれるなど、キックバックが発生する危険があります。
16. 作業中は、常にベースプレート全体を材料に当ててください。
 - ◆ ブレード(刃)が材料に食い込んだりし、予期せぬけがの原因になります。
17. 作業中は、コードレス工具本体を確実に保持してください。
 - ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。
18. 作業中は、先端工具や切り粉などの排出部に、手や顔などを近づけないでください。また、材料の下に手を入れないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
19. 作業中は、関係者以外の人や子供を近づけないでください。
 - ◆ 気が散ると集中できなくなります。

20. 作業中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたりしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。

21. 切断が完了したら本体の電源を“切”にし、ジグソーブレードの動きが完全に停止してからジグソーブレードを切断部から抜き取ってください。この手順によりキックバックを避け、安全に本体を置くことができます。

22. 電源を“切”にしたあと、ジグソーブレードの側面に圧力をかけて止めようとしないでください。ジグソーブレードが傷んだり、破損したり、またはキックバックの原因になります。

23. 誤って落としたり、ぶつけたときは、アクセサリやコードレス工具などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

24. フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、コードレス工具本体が冷めるための時間を設けてください。

◆ 複数個による連続作業は、コードレス工具本体に支障をきたすばかりでなく、コードレス工具本体の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。

25. 損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。バッテリーから蒸気が発生する場合があります。

蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医師の診断を受けてください。

◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。

26. バッテリーを乱暴に扱うと液漏れが発生する場合があります。その場合、直接手で触れないでください。誤って触れた場合は水で十分洗い流してください。バッテリーの液が目に入った場合、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

◆ バッテリーから漏れた液は炎症ややけどをもたらす恐れがあります。

27. 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、調整・付属品の交換・保管をするときは、必ずコードレス工具本体からバッテリーを取り外してください。

◆ バッテリーを取り付けたままにすると、けがの原因になります。

28. 鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鋳物や金属への作業から発生する粉じんは、健康に悪影響を与える恐れがあります。作業者や見学者が粉じんを触ったり吸い込んだりすると、アレルギー反応、あるいは呼吸器感染症を引き起こす可能性があります。

特に樫材やブナ材から出る粉じん、木材処理添加物(クロム酸、防腐剤)は発がん性があると考えられています。

アスベストを含む材料への作業は、専門知識のある方にのみ許されています。

- ・ できる限り、材料に合った吸じん装置を使用してください。
 - ・ 作業場所の換気に注意してください。
 - ・ D S 2クラス以上のフィルター付き防じんマスクの着用をお勧めします。
- ◆ 作業場で粉じんの堆積は避けてください。容易に発火する恐れがあります。

29. 使用しないときは、子供の手の届かない安全な場所に保管してください。また、コードレス工具の取り扱いや手順に不慣れた人には操作させないでください。

◆ 教育を受けていない人の操作は大変危険です。

30. 損傷したバッテリーを、絶対に修理しないでください。

◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはポッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

ご安全
注意の

31. バッテリーを開けないでください。

- ◆ 短絡の恐れがあります。

32. バッテリーは、釘やドライバーなど、尖ったものや外からの強い力で傷つく場合があります。


- ◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。

33. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所や水気・湿気のある場所の近くに置かないでください。

- ◆ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。

34. 安全上のご注意は、必ず守ってください。

- ◆ コードレス工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。コードレス工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

 **注 意**

1. 工具類（ジグソーブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実にしないと外れたりし、けがの原因になります。
2. ジグソーブレードは、鋭利でゴミなどない、きれいな状態を保ってください。
 - ◆ 適切に手入れした鋭利なブレードは、材料にかみづらく、操作も容易です。
3. 工具類（ジグソーブレードなど）の交換は、手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。
 - ◆ けがの原因になります。
4. 作業直後の工具類（ジグソーブレードなど）、材料、切り粉などは非常に熱くなっていますので、触れないでください。
 - ◆ やけどの原因になります。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ◆ 材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
6. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。
 - ◆ 事故の原因になります。
7. 作業中はコードレス工具本体前面の「SDSレバー」に触れないでください。
 - ◆ ジグソーブレードが外れたりし、けがの原因になります。

ご安全
注意の
上

充電器についての注意事項

ご安全
注意の

ここでは、充電器をお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警告

1. 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機、変圧器では、使用しないでください。
2. 電源プラグに合った電源コンセントを使用してください。電源プラグの改造は、絶対に行わないでください。アース回路付き充電器の電源プラグには、いかなるアダプターも取り付けしないでください。
 - ◆ 純正電源プラグに適合した電源コンセントを使用しないと、感電の恐れがあります。
3. 子供や補助を必要とする人、および充電器の操作に知識のない人には、絶対に充電器を使用させないでください。
 - ◆ 子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。
 - ◆ 充電器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
4. パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、接地処理された媒体と身体が接触するのを避けてください。
 - ◆ 身体が接触すると、感電する恐れがあります。
5. 充電器は雨や湿気の多い場所に置かないでください。
 - ◆ 充電器に水が浸入すると、感電の危険が増します。
6. 電源コードは乱暴に扱わないでください。コードを使って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。また、コードを熱、油、角のとがった場所、また可動部に近づけないでください。
 - ◆ コードが損傷したりもつれたりしていると、感電の恐れがあります。

7. やむを得ず、湿気の多い場所で充電器を使用する場合は、漏電遮断器 (RCD) を設置して給電してください。
 - ◆ 漏電遮断器の設置で、感電する危険が低減されます。
8. 充電器は充電以外の用途に使用しないでください。
9. 使用する前に、充電器本体、ケーブル、および電源プラグに問題がないか確認してください。損傷などがあるときは、使用せずにお買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
10. 充電器のバッテリー挿入部分には充電用端子があります。水や金属片などの異物を入れないでください。
11. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。
12. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなど（可燃物）の上や周辺、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
 - ◆ 充電中の熱で発火する恐れがあります。
13. すべての充電手順を守ってください。指示に従って指定された温度範囲で充電してください。不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。
14. ボッシュリチウムイオンバッテリーのみを充電してください。バッテリーの電圧は充電器のバッテリー充電電圧と一致する必要があります。
 - ◆ 一致していないと、火災や爆発の危険があります。

ご安全
注意の

15. バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
 - ◆ 充電器を覆うとモーターが過熱して、正しく動作しなくなる恐れがあります。
16. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
 - ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
17. 感電に注意してください。
 - ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。
18. 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
19. 充電器は清潔に保ってください。
 - ◆ 汚れると、感電する恐れがあります。
20. 定期的に、柔らかくて清潔で乾燥したブラシを使用して、充電器の通気口を清掃してください。
 - ◆ 通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。

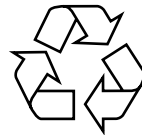
リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポッシユは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポッシユ電動工具取扱店、ポッシユ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

のリ
サイ
クル
に

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、コードレス工具本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出してください。

コードレス工具（本体）の廃棄について

バッテリー以外のコードレス工具本体および付属品（充電器など）の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

本製品について

用途

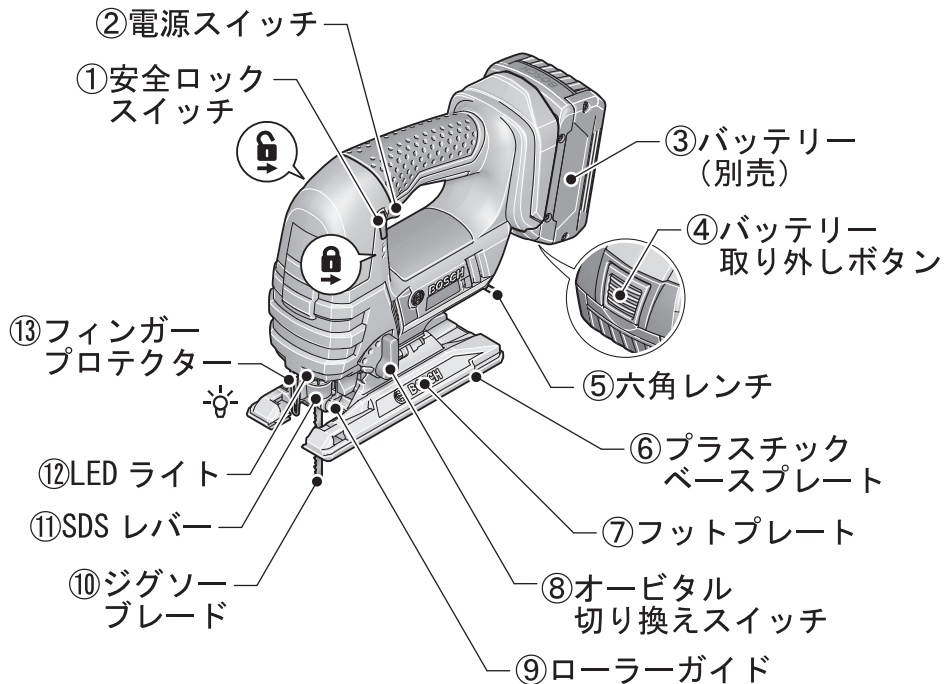
- ◆ 木材やアルミニウム、軟鋼板、プラスチックなどの切断や切り出し
GST18V-LIBH：直線・曲線の切断
傾斜切断（左右に最大 45°）
ポケット切断（木材などの軟らかい材料の中抜き）
GST18V-LISH：直線・曲線の切断
ポケット切断（木材などの軟らかい材料の中抜き）

本製品について

- ☞ LED ライト⑫の灯りは、作業を行う個所を照らすもので、家庭用の部屋の照明には適しません。

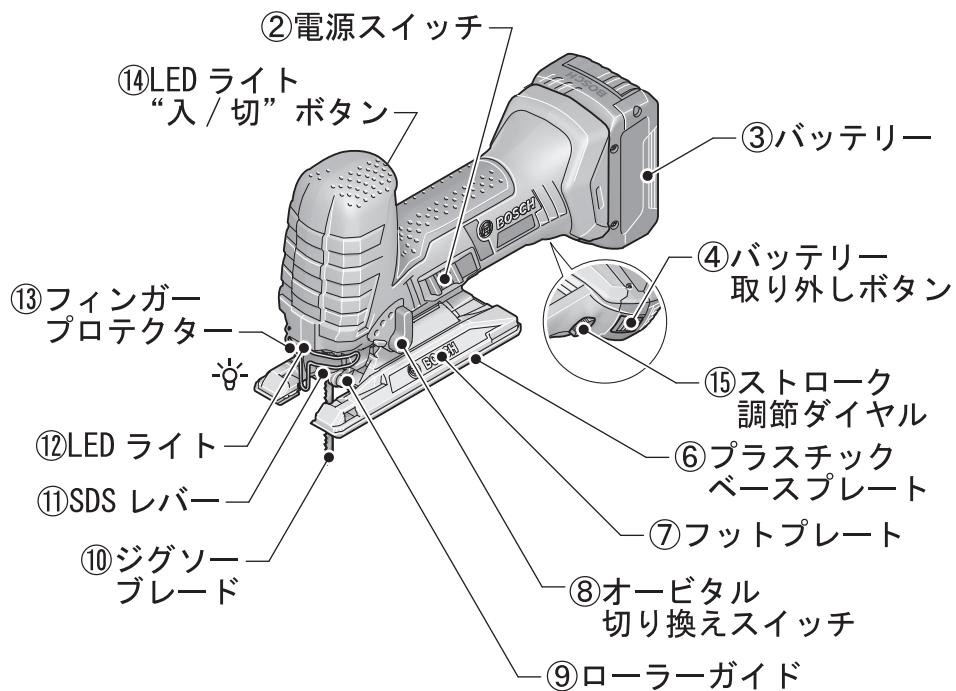
各部の名称

GST18V-LIBH



本
製
品
に
つ
いて

GST18V-LISH



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕 様

本 体

型 番	GST18V-LIBH	GST18V-LISH
定格電圧	DC18V	DC18V
ストローク (無負荷時)	0~2700min ⁻¹ (回/分)	550~2700min ⁻¹ (回/分)
ストローク幅	23mm	23mm
最大切断能力 (厚さ)		
木 材	120mm	120mm
アルミニウム	20mm	20mm
軟鋼板	8mm	8mm
質 量*1	2.1~3.2kg	2.1~3.2kg
傾斜切断角度	左右 0~45°	—
充電可能周囲温度範囲	0°C~+45°C	0°C~+45°C
使用*2/保管可能周囲温度範囲	-20°C~+50°C	-20°C~+50°C
振動 3軸合成値		
木材切断時 (T144D 使用時)	6.0m/s ² , k=1.5m/s ²	7.5m/s ² , k=1.5m/s ²
軟鋼板切断時 (T118AF 使用時)	8.5m/s ² , k=1.5m/s ²	8.0m/s ² , k=1.5m/s ²

本
製
品
に
つ
い
て

*1 使用するバッテリーの容量により異なります。

*2 0°C以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。

使用可能ポッシュ充電器（別売）

品番	GAL18.. GAL36..
----	--------------------

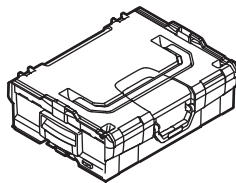
使用可能ポッシュリチウムイオンバッテリー（別売）

品番	A18.. GBA18V.. ProCORE18V..
----	-----------------------------------

☞ 本製品には、バッテリー・充電器は付属されておりません。別途お買い求めください。
使用可能なバッテリー・充電器の品番は、ポッシュ電動工具カタログを参照いただくか、弊社コールセンターフリーコールまでお問い合わせください。（フリーコールの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。）

本
製
品
に
つ
き

標準付属品



L-BOXX 136N

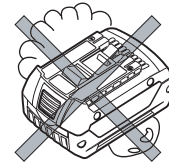
◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

バッテリーを準備する

● バッテリー（別売）を点検する

- バッテリーは弊社指定のものか？
- バッテリーから液漏れが発生していないか？
- バッテリー端子が傷んでいたたり、汚れていたりしていないか？
- バッテリーは十分に充電されていて、消費していないか？



● バッテリー（別売）を充電する

充電については、充電器（別売）に付属されている取扱説明書をお読みになり、正しく充電してください。

切断前の準備をする



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、切断前の準備をするときは、バッテリー③をジグソー本体から取り外してください。

● ジグソーブレードを選ぶ

材料の材質と厚みに合ったジグソーブレード⑩を選んでください。

☞ きつい曲線を切断する場合は、曲線切断用のジグソーブレード⑩を使用してください。

☞ Tシャンク・ジグソーブレードのみを使用してください。

木材・プラスチックの切断…………… 木工用のジグソーブレード
金属などの切断…………… 金工用のジグソーブレード

● ジグソーブレードを取り付ける・取り外す



注意


- ◆ 切断直後、ジグソーブレード⑩は高温になっています。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。
- ◆ ジグソーブレード⑩の取り付け・取り外しをするときは、けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。
- ◆ 弊社指定のジグソーブレード⑩を取り付けてください。


使
い
方

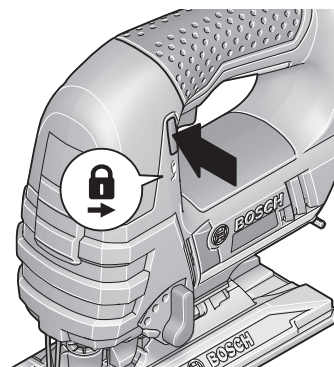
取り付け

1. ジグソーブレード⑩の挿入部分を清掃します。
☞ 挿入部分が汚れていると、しっかり固定できません。
2. 安全を確認します。

GST18V-LIBH

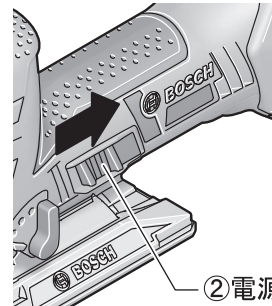
「安全ロックスイッチ①」の“ ロック側”が押し込まれていることを確認します。

“ ロック側”が押し込まれていないときは、押し込んでください。



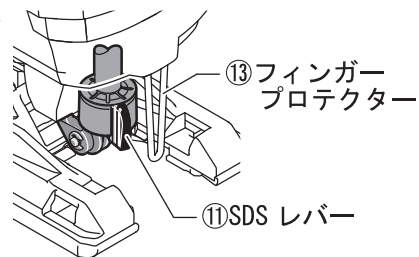
GST18V-LISH

「電源スイッチ②」が“切”になっていることを確認します。



②電源スイッチ

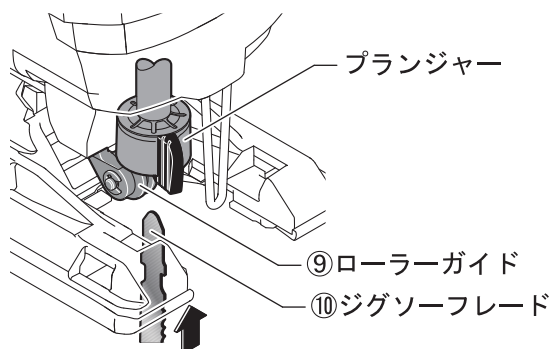
3. SDS レバー①が前方（フィンガープロテクター⑬の方向）にあるか確認します。



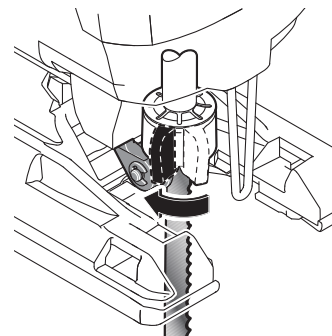
⑬フィンガープロテクター


⑪SDS レバー

4. ジグソーブレード⑩の背をローラーガイド⑨の溝に当て、ジグソーブレード⑩をプランジャーに差し込みます。
奥までしっかり差し込むと、SDS レバー①が正面から見て左方向に回り、ジグソーブレード⑩が固定されます。



差し込む



 ジグソーブレード⑩がプランジャーに引っ掛かるまで、ジグソーブレード⑩を差し込んでください。


5. ジグソーブレード⑩が確実にプランジャーに取り付けられたかどうか、ジグソーブレード⑩を引いて確認します。
抜けなければ、取り付け完了です。

取り外し

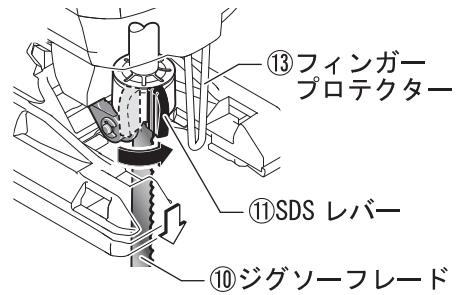
1. ジグソーブレード⑩を下に向けてジグソー本体を持ちます。

2. SDS レバー⑪を前方（フィンガープロテクター⑬の方向）に回します。

SDS レバー⑪を回すと、ジグソーブレード⑩がプランジャーから外れます。


 ジグソーブレード⑩は、SDS レバー⑪の操作で押し出されます。人や動物を傷つけないように注意してください。


3. SDS レバー⑪から手を離します。




使
い
方

● 傾斜角度を調節する（GST18V-LIBHのみ）

 **警告** ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー③を取り外してから作業を行ってください。

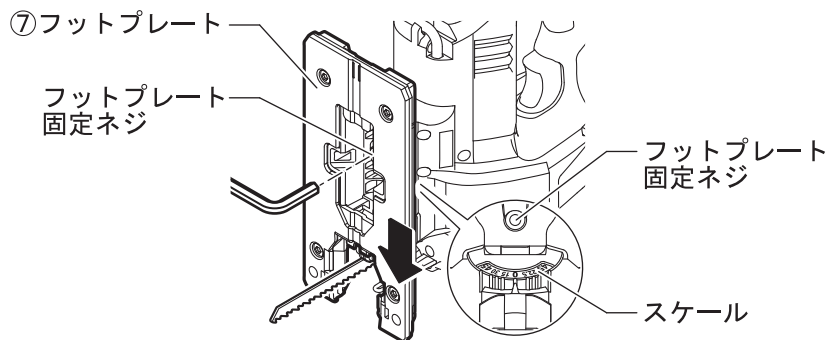
 **注意** ◆ ジグソーブレード⑩は不用意に触れると危険です。けがの発生を防ぐため、取り扱いには注意してください。

 バリ止めガイドは使用できません。

 ジグソーブレード⑩を取り付けたまま作業を行ってください。

1. バリ止めガイドや吸じんアダプターが取り付けられていないことを確認します。
取り付けられているときは、取り外してください。

2. 六角レンチ（付属品）でフットプレート固定ネジを緩めます。



3. フットプレート⑦を後方（バッテリー側）に少しスライドさせます。

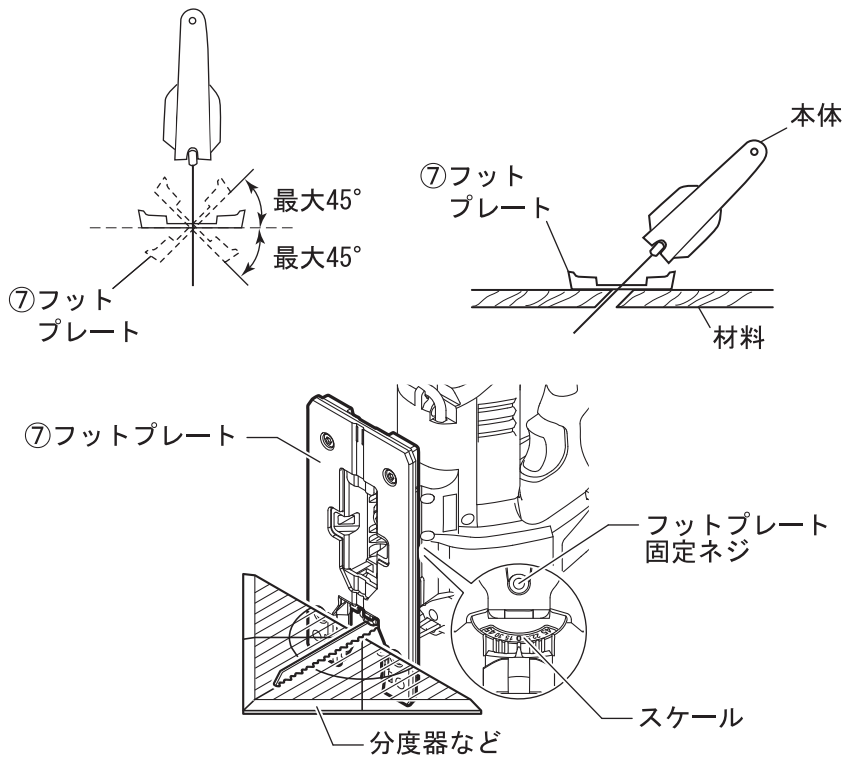
4. フットプレート⑦の角度を調節します。

既定の角度（0°、45°）に調節する

スケールの溝（0°、45°）に、フットプレート⑦の突起を合わせて調節します。

任意の角度に調節する

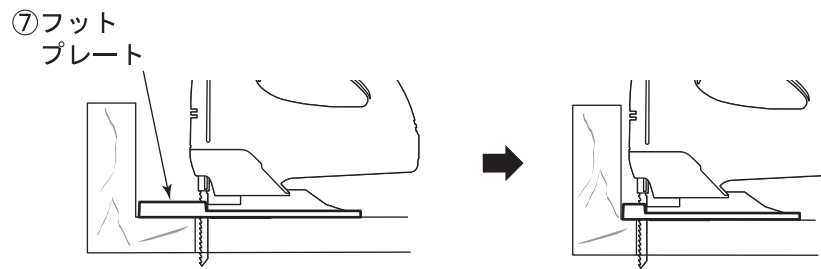
分度器等を使用して、任意の角度に調節します。フットプレート⑦は左右に最大45°まで傾けられます。



使
い
方

5. フットプレート⑦を前方（ジグソーブレード側）に止まるまでスライドさせます。
6. ローラーガイド⑨がジグソーブレード⑩の背に当たるように調節します。ジグソーブレード⑩の背が、ローラーガイド⑨にしっかり当たっていないと、正確に切断できません。
7. 六角レンチでフットプレート固定ネジを締めて固定します。

● フットプレートを後退させる
—壁際まで垂直切断するために—



- ☞ バリ止めガイド、円曲・平行ガイド（別売アクセサリー）は併用できません。
- ☞ 傾斜切断はできません。


1. 六角レンチ（付属品）でフットプレート固定ネジを緩めます。
2. フットプレート⑦を最後方までスライドさせます。
3. 六角レンチでフットプレート固定ネジを締め、フットプレート⑦を固定します

使
い
方

切断する



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「電源スイッチ②」が“切”になっていることを確認してから、ジグソーを点検したりバッテリーを取り付けたりしてください。(GST18V-LISH)
- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「安全ロックスイッチ①」の“ロック側”を押し込んでから、ジグソーを点検したりバッテリーを取り付けたりしてください。(GST18V-LIBH)




1 ジグソーブレード⑩を点検する

- ジグソーブレードはボッシュタイプのものか？
- ジグソーブレードが曲がっていないか？
- ジグソーブレードの歯先が欠けていたり、摩耗したりしていないか？

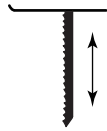
2 「オービタル切り換えスイッチ⑧」を切り換える

オービタル動作を選ぶと、ジグソーブレード⑩は上下運動に加え、前後に振り子運動をします。上下運動だけの場合と比べ、切断速度を高めることができ、効率の良い切断作業が行えます。半面、切断面が粗くなったりささくれが出やすくなったりします。

切断内容や材質に合わせて、「オービタル切り換えスイッチ⑧」を切り換えてください。

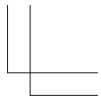
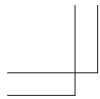
-  試し切断をして、最適なオービタル動作を決めてください。
-  「オービタル切り換えスイッチ⑧」の切り換えは、切断中でもできます。
-  きれいな切断面を得るにはオービタル動作“無”または“小”を選択してください。

鉄板や薄くて硬い金属板などの切断や木材などの仕上げ切断
ジグソーブレードの下向き刃、ナイフ刃使用時

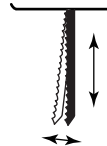


オービタル動作：なし

使
い
方

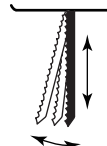


鉄・アルミニウム・非鉄金属などの切断



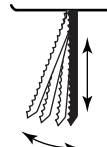
オービタル動作：小

軟質非鉄金属・アルミニウム・プラスチック・木材などの切断



オービタル動作：中

木材やプラスチックなどの高速切断



オービタル動作：大

使
い
方

3 ストローク調節ダイヤル^⑮でストローク数を調節する
(GST18V-LISHのみ)

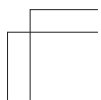
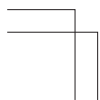
最適なストローク数は、材料やジグソーブレード^⑩により異なります。

材料や作業に応じて、ストローク数を調節してください。

ダイヤルを数字の大きい方へ回すと速くなり、数字の小さい方へ回すと遅くなります。(ダイヤル1～6で調整可能)

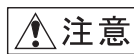
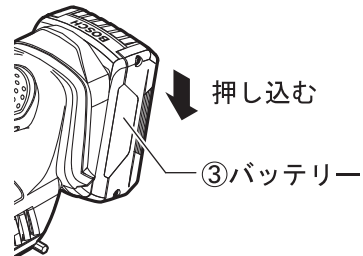


- ☞ プラスチックやアルミニウムなどを切断する場合は、ストローク数を低めに設定し、焼きつきを防止してください。
- ☞ 試し作業などをし、最適な速度を設定してください。
- ☞ ストローク数の調節は、切断中でもできます。



4 バッテリー③をジグソー本体に取り付ける

バッテリー③を、ジグソー本体のバッテリー差し込み口に、カチッ、カチッと音がするまで押し込みます。




注意

- ◆ 不意の脱落を防ぐため、確実に固定されているか確認してください。
- ◆ バッテリー③の充電状態を確認するときは、必ずジグソー本体の作動を停止させてください。
ジグソーブレード⑩が作動したまま確認すると、けがの原因になります。

5 LED ライト⑫を点灯させる (GST18V-LISH のみ)


「LED ライト “入/切” ボタン⑭」を押すと、LED ライト⑫が点灯します。再度、「LED ライト “入/切” ボタン⑭」を押すと、LED ライト⑫が消灯します。暗い場所で作業する場合は、ライトを点灯させると作業位置が確認できて便利です。

 LED ライト⑫点灯中に、ライトを直接のぞかないでください。一時的に視力に影響を及ぼす場合があります。

6 電源を“入”にする

☞ 「電源スイッチ②」は、ジグソーブレード⑩が切断する材料に当たらない位置で“入”にしてください。

GST18V-LIBH

1. 「安全ロックスイッチ①」の“解除側”を押し込みます。
2. 「電源スイッチ②」を引き込みます。
「電源スイッチ②」を引き込む加減でストローク数（回転スピード）が調節できます。ストローク数を調節することにより、材料により適した切断が可能となります。
「電源スイッチ②」を軽く引き込むとストローク数は低回転に、いっぱいまで引き込むとストローク数は高回転になります。
☞ プラスチックやアルミニウムなどを切断する場合は、ストローク数を低めにし、焼きつきを防止してください。
☞ 試し作業などをし、最適なストローク数を設定してください。

☞ 「電源スイッチ②」を軽く引き込むと、LED ライト⑫が点灯します。LED ライト⑫点灯中に、ライトを直接のぞかないでください。一時的に視力に影響を及ぼす場合があります。

電源を切るときは、「電源スイッチ②」から手を離してください。

GST18V-LISH

☞ 「電源スイッチ②」が“入”“切”できる位置でグリップを握ってください。

「電源スイッチ②」を本体の先端方向（“**I**”が見える側）にスライドさせます。

スイッチは固定され、連続運転します。

電源を切るときは、「電源スイッチ②」を本体の後方（“**0**”が見える側）にスライドさせてください。

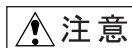
本機には、電子セル保護システム（ECP 機能）がついております。
 本体が過負荷になった場合やバッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。
 上記の状態が解消されると、再始動することができます。
 本体が停止している状態で「電源スイッチ②」を“入”にし続けると、故障の原因になります。

7 材料を切断する



警告

- ◆ 作業中に振り回されないよう、ジグソー本体を確実に保持し、作業してください。
- ◆ 材料は、しっかりと固定してください。固定されていないと、事故の原因になります。



注意

- ◆ 切断時、ジグソー本体は軽く押すだけで十分です。必要以上に強く押しつけると、ジグソーブレード⑩を傷めて作業効率が下がったり、ジグソー本体が故障したりします。
- ◆ 作業中は、「SDS レバー⑪」に触れないでください。触れるとジグソーブレード⑩が外れて、思わぬ事故につながります。
- ◆ 作業中は、手をジグソーブレード⑩の前に置かないでください。また、フィンガープロテクター⑬を取り外さないでください。手や指をけがする恐れがあります。
- ◆ 「電源スイッチ②」を“入”にしてからジグソーブレード⑩を材料に当ててください。

☞ 低いストロークで長い時間作業すると、ジグソー本体が熱くなります。熱くなったときは、ジグソーブレード⑩を本体から取り外し、最高速で3分間ほど空転（無負荷運転）させて、モーターを冷やしてください。

☞ 作業中は、「電源スイッチ②」が操作できる位置でグリップを握ってください。

切り始めは、ジグソーブレード⑩をゆっくり材料に押し付けてください。

木材を切る場合

- 木工用のジグソーブレード⑩を使用してください。
- 「電源スイッチ②」を入れ、ストローク数が十分に上がってから、切断を始めてください。

金属などを切る場合

- 金工用のジグソーブレード⑩を使用してください。
- 「電源スイッチ②」を入れ、ストローク数が十分に上がってから、切断を始めてください。
- 切削オイルスプレーなどを使用するとジグソーブレード⑩が長持ちします。

プラスチックを切る場合

- プラスチック用のジグソーブレード⑩を使用してください。
- 「電源スイッチ②」を入れ、ストローク数が十分に上がってから、切断を始めてください。

上手に切断するポイント

- ポイント 1. 材料の材質と厚みに合ったジグソーブレード⑩を選んでください。きつい曲線を切断する場合は、刃厚の薄いジグソーブレード⑩を使用してください。
- ポイント 2. ジグソーブレード⑩の動きが鈍くならない程度に本体を前に進めてください。無理に力を入れたり、前に進めすぎても、速く切れません。
- ポイント 3. 切断作業中、ベースプレートの全体が切断材料に接するようにしっかりと押しつけてください。






8 切断作業を終了する

GST18V-LIBH

「電源スイッチ②」から手を離します。

GST18V-LISH

「電源スイッチ②」を本体の後方（“0”が見える側）にスライドさせます。

-  切断の途中で一旦作業を中止するときは、ジグソー本体を後方（切断開始位置の方向）へ移動させ、材料からジグソーブレード⑩を引き抜いてから電源を“切”にしてください。
-  スイッチを“切”にしたあと、ジグソーブレード⑩の動きを何かを押つけて急激に止めるようなことはしないでください。
また、手で押さえるようなことは絶対にしないでください。
-  ジグソーブレード⑩の動きが完全に止まってから、下へ置いてください。



注意

◆ 切断直後、ジグソーブレード⑩は高温になっています。やけどを負う恐れがありますので、触れないでください。

使
い
方

9 「安全ロックスイッチ①」の“ ロック側”を押し込む (GST18V-LIBHのみ)

ポケット切断をする

ポケット切断では、木材など柔らかい材料の中抜きができます。

警告 ◆ ポケット切断をするときは、『切断する』の警告・注意文および操作方法をよく読み、内容を理解してから行ってください。

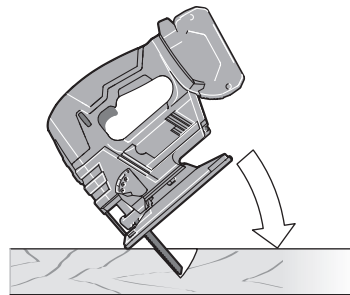
1. フットプレート⑦の先端部を材料に当て、ジグソー本体を確実に保持します。

☞ ジグソーブレード⑩は材料に当てないでください。

2. 電源を“入”にし、フットプレート⑦の先端部を支点にしてジグソーブレード⑩をゆっくりと押し込んでいきます。

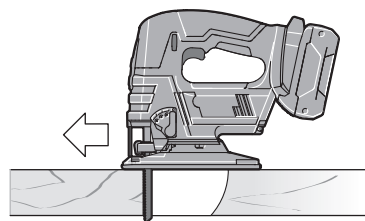
☞ 支点（フットプレート⑦の先端）が、材料から離れないよう、しっかりと固定してください。

☞ 切断を急がずに、ゆっくりジグソーブレードを押し下げてください。



3. フットプレート⑦の下面すべてが材料に接したら、けがき線に沿って切断を続けます。

4. 切断が終わったら、電源を“切”にし、本体を材料から離します。



使
い
方

別売アクセサリーを使う



警告

◆ アクセサリーを取り付けたり、取り外したりするときは、バッテリー③を取り外してください。

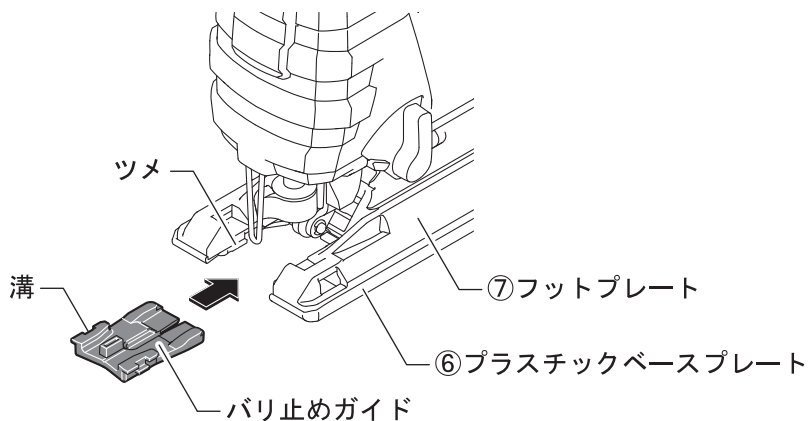
● バリ止めガイドを使う

切断面のささくれを防ぎます。

- ☞ あさり歯のジグソーブレードは併用できません。
- ☞ 傾斜切断時は使用できません。

取り付け

フットプレート⑦のツメに、バリ止めガイドの溝を合わせて差し込みます。一番奥の部分が“カチッ”とはまるまで押し込んでください。



使
い
方


バリ止めガイドは、平らな部分が多い面を下向きにして取り付けてください。プラスチックベースプレート⑥とバリ止めガイドが平らになっていることを確認してください。

取り外し

フットプレート⑦の前方から、バリ止めガイドを引き出します。

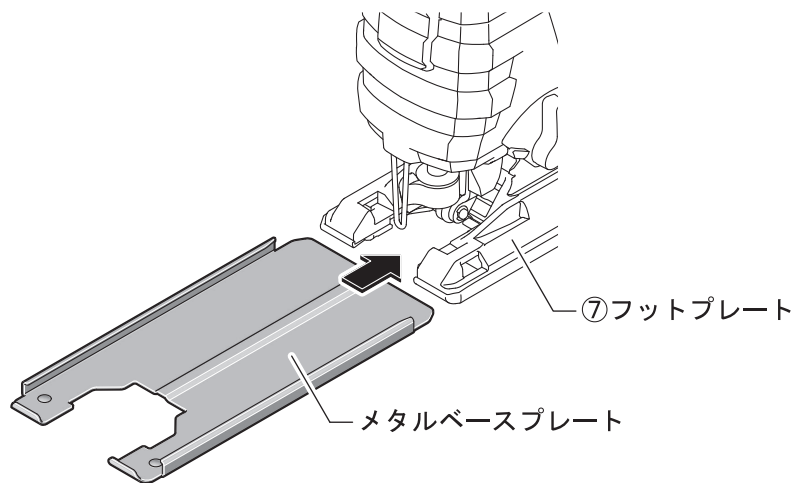
● メタルベースプレートを使う

材料表面が傷つくのを防ぎます。

 金属を加工するとき、ご使用ください。

取り付け

フットプレート⑦の先端から、メタルベースプレートを差し込みます。



使
い
方

取り外し

メタルベースプレートの後端をマイナスドライバーなどで押して、フットプレート⑦の先端側にスライドさせます。

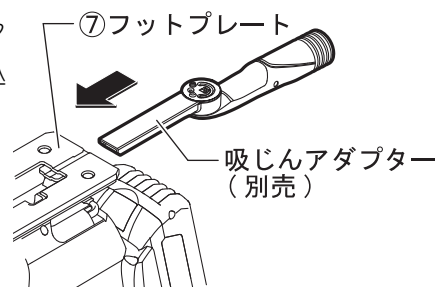
● 吸じんシステムと接続する (GST18V-LIBHのみ)

集じん機と接続することで、吸じんしながら作業ができます。

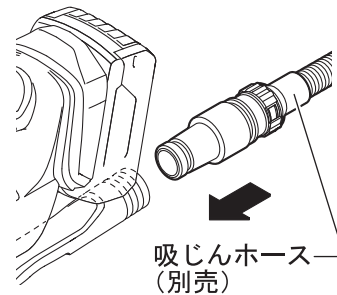
- ☞ 集じん機は、加工する材料に適したものをご使用ください。
特に、健康に有害な成分を含んだ材料を加工するときは、特別な粉じん除去装置を使用してください。

取り付け

1. フットプレート後部に吸じんアダプター (別売) を奥まで差し込みます。



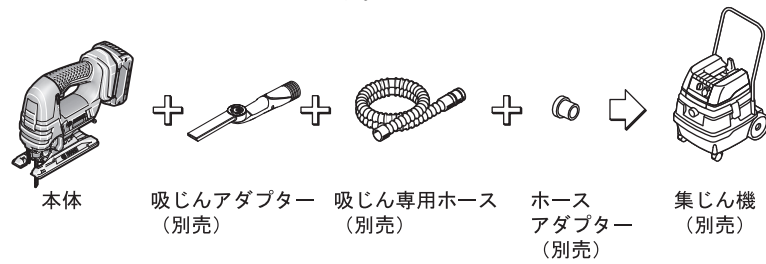
2. 吸じんホース (別売) を吸じんアダプターに差し込みます。



3. 吸じんホースと集じん機を接続します。

使
い
方

- ☞ 吸じん専用ホースを使用する場合は、集じん機に専用のホース（システム）アダプターが必要になります。詳しくはボッシュ電動工具カタログを参照してください。
- ☞ 吸じんのアドバイス：切断材料の下に断熱材等（100mm 厚くらいのもの）を敷き一緒に切断すると、吸じん効率をさらに高めることができます。




取り外し

1. 集じん機や吸じんホースを取り外します。
2. 吸じんアダプターを引き抜きます。

困ったときは

故障かな?と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
- ② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直してください。
- ③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

症 状	原 因	対 処
「電源スイッチ②」を“入”にしても、動作しない	バッテリー③が消耗している	バッテリー③を充電するか、交換する
「電源スイッチ②」が引き込めない (GST18V-LIBH)	「安全ロックスイッチ①」がロックされている	「安全ロックスイッチ①」の“  解除側”を押して、「電源スイッチ②」のロックを解除する
切断に時間がかかる (切断できない)	ジグソーブレード⑩が摩耗している バッテリー③が消耗している	ジグソーブレード⑩を交換する バッテリー③を充電するか、交換する
充電しても、フル充電しない または、フル充電しても、使用時間が短い	バッテリー③の寿命が尽きた	バッテリー③を交換する
厚い材料、硬い材料を切断中に突然止まった	モーターに大きな負荷がかかって、モーター焼損防止のEMP機能が作動した	電源を一度“切”にして、再度“入”にする

困ったときは

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



警告


◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー③とジグソーブレード⑩をジグソー本体から取り外してお手入れしてください。

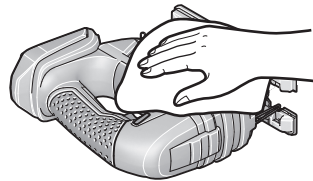
クリーニング

● 通風口やプランジャーなどの切り粉、ホコリを取り除く

 本体に切り粉やホコリがたまると故障の原因になります。

● 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



ジグソーブレードのお手入れ



警告

◆ ジグソーブレード⑩は、歯先に触れないように注意して扱ってください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

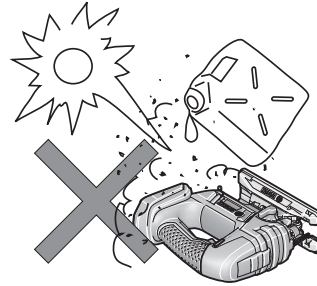
● ジグソーブレード⑩に付着した切り粉、ホコリを取り除く

保
お
手
入
れ
と
管

保 管

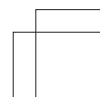
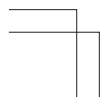
● ジグソーを使った後は、きちんと保管する

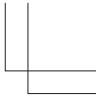
- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、50℃以上になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
- ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼ってください。





MEMO





MEMO

